

## 『ひとりひとりの「すき」で社会参加』

支援部 部長 村田 浩之

すっかり暖かくなり、春たけなわを実感する毎日です。皆様いかがお過ごしでしょうか。私ども以和貴会もこの春に新職員2名を迎え入れ、更なる成長を目指してまいります。

さて、厚生労働省が令和5年12月6日に令和6年度障害福祉サービス等報酬改定を発表しました。

この改定方針は、障害者の地域生活の実現、社会の変化に柔軟に対応すること、そして障害福祉サービスの持続可能性と質の向上を重視しています。

以和貴会はこの方針に合致し「地域の事業所として、障がいのある方もない方も、皆が平等に豊かな生活を送れるコミュニティを創造します」という行動指針を掲げています。

それは単に建物や施設を提供することだけではなく、障がいのある方には、それぞれに合った支援を提供し、それぞれの自己実現をする手助けをし、彼ら彼女らの持っている特性、能力を伸ばし、社会参加の促進を目指しています。

また、同時に障がいのない方にも、共感したり、協力しあうという土壌を育んでいき、誰もが互いを尊重し、支えあう社会を築いていく文化を醸成していきます。

その象徴的な取り組みの一つとして、「いわき舞踊会」があります。毎週金曜日に以和貴会の各施設のご利用者様、ご家族様、支援者、そして職員が集まってよさこい踊りの練習をしています。

よさこい踊りという枠組みの中で、それぞれの特性に応じて、踊ったり、太鼓でリズムを刻んだりしながら少しずつそれぞれが向上していく喜びを分かち合っています。また、踊りを各種イベントで披露し、これが社会参加の場となっています。

さらに、私たちのオリジナル曲「ひかりのたみ」のテーマである「いまのわたしのままでまるといふメッセージを発信し共生の輪を広げてまいります。来年には万博会場で世界へ発信していきたいと考えています。

以和貴会は踊り以外にも絵、歌、芸術、野菜作り等々、一人一人の「好き」を活かして社会と関わり、互いに支えあうコミュニティを築くことを目指してまいります。

これからも皆様と共に歩んでまいりたく、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



## 《令和6年度 法人方針》

令和6年度の法人方針は、スタッフの意識改革として令和5年度に掲げられた「顧客志向」を継続することとします。

# 顧客志向の継続 ～虐待ゼロを目指して～

### 令和6年度の実施事項

#### ▶ 全事業共通ターゲット

- ・虐待ゼロの取り組み

毎月の会議時にスタッフの意識調査を実施します。また、スタッフスキル向上のため、年間計画を立てて研修を実施します。

- ・顧客満足指数測定

顧客満足指数の測定として、現状の満足度の調査と年2回の保護者アンケートを通じた意識調査を実施します。

#### ▶ 全事業共通姿勢

- ・曖昧さの撲滅
- ・論理的思考（PDCA）によるマイナス発言の撤廃

### 令和6年度 設備計画

障害福祉分野における業務効率化及び職員の業務負担軽減を推進しながら、安全・安心な障害福祉サービスを提供できるよう、国は予算をつけていただいております。

#### ○法人

支援の統一や情報の共有、業務効率化のため、支援ソフト及び議事録作成ソフトの導入を目指し、検討を行っております。

#### ○入所サービス

いぶき棟及びびみのり棟の居室の個室化、ユニット化を図り、強度行動障害の方をはじめ、暮らしやすい空間設計を検討し改善する計画を行っております。また日中活動との職住分離を進めていきます。

#### ○通所サービス

今人の運営について、移転または改修の検討を行っております。また、新規生活介護事業所開設の検討を行っていきます。

#### ○児童サービス

新規事業の計画を検討していきます。

#### ○グループホーム

## 《令和6年度 予算》

令和6年3月開催の理事会及び評議員会におきまして、令和6年度予算を承認いただきました。

### 社会福祉事業区分 資金収支予算書 (自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額	備考
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	50,917,000
		障害福祉サービス等事業収入	1,009,800,100
		経常経費寄付金収入	1,100,000
		受取利息配当金収入	1,000
		その他の収入	1,611,900
	事業活動収入計(1)		1,063,430,000
	支出	人件費支出	640,109,400
事業費支出		111,142,700	
事務費支出		67,373,300	
就労支援事業支出		49,334,400	
支払利息支出		659,100	
その他の支出		1,441,200	
事業活動支出計(2)		870,060,100	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		193,369,900	
施設整備等による収支	収入		
		施設整備等収入計(4)	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	17,784,000
		固定資産取得支出	17,980,000
		ファイナンス・リース債務の返済支出	726,000
施設整備等支出計(5)		36,490,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△36,490,000	
その他の活動による収支	収入		
		その他の活動収入計(7)	
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	4,104,000
		積立資産支出	66,000,000
		その他の活動支出計(8)	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△70,104,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)		86,775,900	

## 「令和6年能登半島地震の発生に伴う介護職員等の派遣」報告

令和6年能登半島地震の発生に伴う厚生労働省からの「社会福祉施設・避難所等に対する介護職員等の派遣」依頼を受け、1月19日～24日までの間、当法人からも1名のスタッフを派遣致しました。

### ○概要

派遣人数：1名

期 間：2024年1月19日（金）～24日（水）

場 所：「いしかわ総合スポーツセンター」

（石川県が設置する1.5次避難所）への応援派遣

担当内容：夜勤業務（17時～翌9時）



派遣先の様子  
（会場内は撮影禁止のため、屋外より撮影）

### ○活動内容

主な活動内容としては、トイレ誘導・介助、オムツ交換、必要な場合のシーツ交換、体調確認、夜間帯の見守り・体位交換等を担当しました。

### ○現地の様子

フロアが①メインアリーナ、②サブアリーナ、③マルチパーパスルームの3つに分かれており、①は一般の方々がメイン（約200名）、②はご高齢の方々がメイン（約120名）、③はご高齢の中でも要看護が必要な方々がメイン（約30名）となっていました。②のフロアでの活動でしたが、そこでは間仕切りで2人一部屋のスペースを作っており、中には電動ベッド、通常のベッド、段ボールベッドの3種類を使用。部屋にはそれ以外は、お住まいになられていた場所から持参している鞆（中身は着替え）と一部の保持品がある程度となっておりました。

洗濯や入浴は二次避難所に移動してからになるため、各自の保持品（衣類等）を極力そのまま使用できるように、頻繁な見回りや声かけが必要となっておりました。

トイレはフロア内に男女共同の電動の仮設トイレを5～6か所設置しており、使用のたびに使用済みの袋を捨て、中に凝固剤を入れることとなっていました。

日々、新しく入って来られる方、二次避難所の受け入れ先が決まって移動される方といったご利用者様の入れ替わりがありました。この当時の二次避難所への多くの受け入れ先が愛知県とのことでした。（石川県内はどこもいっぱい受け入れられないため）

### ○派遣されたスタッフの感想

今回の派遣では、被害が大きく出た地域には行っていませんが、被災された方々を目の前にし、ご利用者様も支援スタッフも初めての場所で共に協力しながら、まずは生活を成りたてていく為にするべき最低限の事から始め、徐々に新たにしてあげられる支援や提供を日々提案しながら進めていく動きを目の前で見られたことで、以前より何が必要かのイメージを固めることができたと共にその場にいる全ての皆さんに強く感動を覚えました。現場の内容や状況の変化を肌で感じ、身近で震災が起きた際にこの経験を活かしていけるようにしていきたいと強く感じました。

春を迎え、今年も新たな仲間が増えました！

4/1 『令和6年度 入職式』

すみれの里にて、『令和6年度 入職式』を開催しました。今年度は2名（2名とも児童部門配属）の方が仲間として入職。理事長から一人ひとりに辞令書を手渡した後は、各々に、希望に満ち溢れた抱負を語っていただきました。新しく入職された2名のこれからの活躍にご期待下さい。

※新しく入職された方については、  
本誌8p「新入職員紹介」にて  
ご紹介しております。



4/6 『エントランスセレモニー』

香芝市総合福祉センターにて、香芝市の福岡市長をはじめとする多数のご来賓の皆様にご臨席頂き、「令和6年度 エントランスセレモニー」を開催しました。今年度、新たに6名のご利用者様を通所事業（今人3名、すみれの里3名）に迎えることが出来ました。式典終了後は、ふれあいキッチン SORA にて、特製ケーキを召し上がっていただきながら、各事業所の管理者より活動内容の紹介をさせていただきました。

いわき舞踊会出演報告

3/9 「第7回ほっとはーと南和のつどい」

大淀町文化会館 あらかしホールで開催された障がい者福祉の周知啓発イベント「第7回ほっとはーと南和のつどい」（特定非営利活動法人 吉野コスモス会主催）に参加し、『いわき舞踊会』のよさこいを披露させていただきました。



## アート活動「アトリエ それいゆ」便り

絵画サークル・アトリエそれいゆ  
岡橋 三起子

ようやく暖かい春がやって来ました。うららかな日差しの下、「アトリエそれいゆ」の皆さんの活動は、のんびり、ゆったりと楽しいものになっています。

今回は、この春までの活動の成果をご報告致します。

### ■ 全日本アートサロン絵画大賞展 入選 (全日本アートサロン絵画大賞展実行委員会・産経新聞社 主催)

33回目を迎える「全日本アートサロン絵画大賞展」に、アトリエそれいゆ・山口裕樹さんの作品「街の灯り」が、「自由表現部門」にて入選しました！

<東京展>2024年2月8日(木)～2月19日(月)

国立新美術館 展示室1B

<関西展>2024年3月5日(火)～3月10日(日)

西宮市立市民ギャラリー (大阪市立美術館の改修工事の為、会場を変更)

展示されている作品を拝見すると、年数を重ねる度に、全体的にレベルアップしているのですが、その中で山口さんの作品が選ばれている点は何だか誇らしく、「アートの支援をしていて本当に良かった」と思うところがあります。これからも作品作りの楽しさを追求しつつ、ご利用者様の喜びがアートを通して実現できるように頑張りたいと思います。



山口裕樹さん「街の灯り」

### ■ 登大路総合法律事務所 作品レンタル

2016年から始まった登大路総合法律事務所の作品レンタルは、お蔭様で現在も継続中です。

2か月に1回の作品搬入日は、いつも緊張するのですが、事務所所長で弁護士の田中先生はじめ、スタッフの皆様は温かく迎えてくださり、作品の良いところを褒めてくださいます。

コロナ禍以来、「アトリエそれいゆ」の皆さんと作品搬入にご一緒する事ができていませんが、将来的には、再び作品を飾っているところを実際にご覧いただきたいと考えています。



登大路総合法律事務所内での展示風景

少しずつではありますが、コロナ以前の楽しい日々は戻りつつあります。

アトリエ活動も、良い部分は残しつつ、その時々の流れに合ったような形で継続できればと願っています。

これからも、ご利用者様の楽しみの部分をアートで支えていける様にしたいと思います。



## 新入職員紹介



児童部門 正職員

おがわ みく  
小川 美玖

(4月1日入職)

4月より児童部門にて勤務させていただきます。ご利用者様と、保護者様の力になれるように精一杯努力します。よろしくお願い致します。



児童部門 正職員

なかた みれい  
中田 未鈴

(4月1日入職)

4月より児童部門にて勤務させていただきます。初めての経験ばかりでまだまだ勉強中ですが、子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。よろしくお願い致します。

上記2名の方が新たに入職しました。

ご利用者様のために精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

### 《ありがとうございました》

多くの方よりご寄附をいただきました。皆様方からの寄附を施設整備など、有効に活用し、ご利用者様のために使用させていただきます。

#### 《個人》

牧村元嗣、三島成子、飯原隆美、宮崎倭子、池上治人、西川徳蔵

(順不同・敬称略)

### 《賛助会員募集》

賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。寄附金控除を受けるための領収証をご希望の方は「通信欄」にてご連絡ください。

#### 《編集後記》

別れの季節も過ぎ、新生活や出会いの春がやってきました。日中は汗ばむほど暖かく、朝晩との気温差が大きくなっています。とくに環境の変化等で体調も崩しやすい季節なので、十分に体調に気を付けて、気負わず一步一步前に進んで行きましょう。

発行：社会福祉法人 以和貴会  
住所：〒639-0261  
奈良県香芝市尼寺616番地  
編集責任者：理事長 下村 卓司  
Mail：office@yuraku.or.jp  
発行月：令和6年4月